

■ 行政の役割は大きい！

今後、スポーツ施設も含めた公共施設の維持管理は多摩市にとっても重要な課題。なぜなら、市民一人ひとりの「くらし」を豊かにするためのスポーツや文化を存分に楽しめる環境づくりは住宅都市として発展してきた私たちの街の「住みやすさ」につながっているからです。

限られた税金をどのように活用し、今の「まち」をどのように維持していくか。「暮らしの豊かさ」を支えてきたスポーツ施設の存在も無視することはできません。しかし、現状のすべてを維持することは現実的には厳しく、難しい。とは言え、悲観的になるのではなく、「市民とともに考える」の大

原則に軸足を置き、市民に真摯に向き合いながら解決策を導きたいですね。行政の姿勢は重要、そして役割は大きく、そして問われています。

それにしても・・・その前に、もっともっと行政が市民情報への感度を高めていく必要もありそうです。行政が「市民の身」になった情報収集や情報発信の先頭に立ち、「活躍する市民のみなさん」をさらに後押しできるような「まち」にしていきたいものです。「行政の役割」の大きさを改めて確認し、必要な体制づくりを求めていきたいと思えます。



今と未来に向き合う政治をつくろう！ HISAKA'S Style



Style 1

公平公正な姿勢！

市民全体に向けた活動を心がけ、個人後援会は作りません。

Style 2

政策づくりが議員の仕事！

議員としての専門性を磨き、市民の自治力の向上をバックアップします。

Style 3

話し合いが大切！

意見の違いは粘り強く議論をつづけることで、「第3の道」を見つける努力をします。

HISAKA'S Profile

北諏訪小学校卒業／桐朋女子中・高卒
中央大学法学部政治学科卒
明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科修了
多摩市諏訪在住（33年）
1977年神戸市生まれ うお座 A型
2002年多摩市議会議員に初当選（現在5期16年）
現在は31代多摩市議会議員。子ども教育常任委員会所属



なんと！全国市議会議長会長の山田札幌市会議長が多摩市へ視察に来られました！

市議会レポートほうれんそう

岩永ひさかへのご相談は・・・

ご用件と希望する連絡先を留守番電話へ！必ず折り返します。

TEL 042-371-0763 留守番電話専用

市議会レポート

岩永ひさかのほうれんそう

文章: 岩永ひさか(多摩市議会議員/所属党派: 改革みらい)
多摩市諏訪2-2 B410 プリリア多摩ニュータウン
TEL/FAX 042-371-0763

ブログ更新中!!
ご意見も随時
募集しております!

<http://www.iwanaga-hisaka.net/>



■ 「人間にとって一番便利で暮らしやすい」をあまりにも追求し過ぎているのではないか？

早すぎる梅雨明けと、全国各地の大雨による被害など・・・私たちは人間だけでなく、地球上に暮らしているすべての生き物の「生きづらさ」にもっと目を向ける必要があるような気がします。

それにしても暑すぎる。なるべくクーラーを使わずに、「地球にやさしく・・・」という想いはあっても実践するとなれば・・・。こまめな水分補給は欠かせません。あとは身体を休めることもお忘れなく。

■ 福島県原発問題を考えるツアーに参加。「自分事」として原発問題を捉えようとする努力を怠ってはいけません。当事者の気持ちがわかるなんて、そんな甘っちょろいこと、軽々しく口にしてはいけません。「してはいけない」ではなく、「できない」。ただ、現実を知るためにできることはたくさんあると・・・。

2018年 暑さ続く。その一日に思う。

岩永ひさか



今年の夏、7月は多摩市消防団ポンプ操法発表会（7月1日 多摩ニュータウン卸売市場にて）とともに幕開け！
消防団の皆さんの日頃の訓練の成果を間近に見ることができる機会です。災害時には地域の安全安心を守る最前線で活動する消防団。頼もしい存在です！感謝。



今月号のテーマ

スポーツまちづくりは地域をあげて取り組みたい！

多摩市にある充実した環境をもっともっと街の魅力につなげよう。

多摩消防署は今年で50周年を迎えました。昭和43年「多摩町消防本部多摩町消防署」が開設され、昭和46年に「多摩市消防本部多摩消防署」に。その後、昭和50年から東京都に消防業務を委託し、「東京消防庁多摩消防署」となりました。

スポーツまちづくりは地域をあげて取り組みたい！

多摩市にある充実した環境をもっともって街の魅力につなげよう。

■剣道では学生日本一！が誕生。 ゲートボールチームは国体に出場！

私が視察などで出かけた先など、駅前広場などで競技スポーツなどで活躍した選手を讃える横断幕や懸垂幕を見かけます。すばらしい活躍をされている市民の存在をまちぐるみで話題にできることはうれしいことです。

ましてや、「日本一！」という快挙を遂げたとあれば、それこそ、即座に市民に対してもPRしていけるといいなと思います。



学生選手権で優勝した矢野貴之さん。

瓜生小卒。進学先も剣道一筋を歩まれ、現在は国士館大学の4年生。永山剣友会ご出身。

7月に行われた剣道学生選手権大会で見事優勝を果たされた矢野選手は、剣道一家に生まれた3代目として常に注目を集めてこられました。「優勝したときにはうれしいという以上にホッとした。」というコメントも残されていたように、並々ならぬプレッシャーも克服されたようです。

多摩市剣道連盟でもこの栄誉を受け、祝賀会を開催されました。岩永ひさかは

議会代表としてお祝いの言葉を述べさせていただきました。

矢野選手の活躍は何よりも子ども剣士たちにとっても励みになります。「いつか矢野選手のようにになりたい！」という憧れや目標を身近にもてる子どもたちは幸せですね。本当にうれしいです。

矢野選手、おめでとうございます。

そして、今年は福井県が国民体育大会の開催地。なかなか知られていないのですが……。実はゲートボール連盟に所属をしている「東京ニコニコクラブ」が南関東地域代表として初出場します。

ゲートボール…高齢者スポーツと思い違いをされている方がおられるかもしれませんが……。

出場チームは大学4年生から39歳までのメンバーで構成されて、若々しくパワフル！彼らのプレーは全国でも有名で、非常にレベルが高いのだそう。

乞田地域の皆さんと東京ニコニコクラブ選手の皆さん



■行政の動きが遅すぎる。

それにしても、多摩市でこうした喜ばしいニュースを受け、「まちぐるみ」で応援する体制が整わないことはいささか残念。

国体に出場する東京ニコニコクラブは第三小学校のある乞田地域で1990年に発足したクラブチーム。地元富士ヶ丘幼稚園、第三小学校出身のメンバーが揃います。せっかくの快挙に対し、せめて手作りでも壮行会を開催しようと有志の皆さんが集まりました。岩永ひさかも市議の皆さんとともに出席し、激励をしてまいりました。

■スポーツ推進をまちの魅力に！

さて、多摩市は「シティセールス」あるいは「健幸まちづくり」などスローガンを掲げて進めていますが、そこに伴うなかみをきちんと充実させていくことが必要ですね。その点から考えるとき、こうしたニュースの情報発信の工夫と他市にはない広がりを持つスポーツ行政をさらに推進し、街の魅力を高めていきたいと思えます。



言うまでもなく、スポーツは健康寿命を延ばし、心も育みます。

- ①無理せず続けられるもの
 - ②他の人と一緒に楽しめるものが「より良い」と言われています。特に仲間と一緒に楽しみ交流が広がっていきやすいですね♪
- 最近ではグランドゴルフが人気だそう！



来年度から閉鎖し、大規模工事を実施することが決まった武道館。

例えば、賛否両論あり、大規模改修工事の決まった「武道館」は他市には無い施設のひとつであり、ここをさらに有効活用できる方策が求められます。今年から設置されたスポーツ推進審議会でも、こうした施設の活用に対し、どこまで視野を広げ、深い議論が展開されていくでしょうか？注目しています。

■活躍する子どもたちの情報は？

そしてまた、もう一つ……。市教育委員会では小中学生を含め、スポーツ分野で顕著な活躍をしている子どもたちの状況や実態の把握がなされていないと伺っています。市教委に問い合わせをしても「それは各学校にお尋ねください…」となっているようですが、頑張っている子どもたちを応援していくためにはこうした情報をキャッチしようとする積極性が求められるのではないのでしょうか？



毎年3月に開催の多摩ロードレース大会も陸上競技場が大規模改修工事に入るので休止です。